

第95回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成30年7月10日（火）15：30～16：36

場 所：【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：藤原委員長（工）、竹田（産）、伊藤（ナノセンター）、中澤（理）、小林（理）、坂田（医）、
中川（薬）、尾崎（工）、森川（工）、保田（工）、阿部（基・酒井代理）、井上（生）、
吉田（産）、斗内（レーザー）

オブザーバー：飯島（未来）、戸部（産）

連絡事項

委員長から、前回（5月8日）開催の第94回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 平成30年度大学院博士後期課程プログラムの履修者について
委員長から、資料3に基づき、平成30年度ナノ高度学際教育研究訓練プログラム（後期課程）の受講者1名について報告があった。
2. INSD Summer School 2018（7/30-8/10）について
委員長及び伊藤委員から、資料4に基づき、INSD Summer School 2018（7/30-8/10）における講義概要について案内があった。
3. INSD Seminar（No.26）について
委員長から、資料5に基づき、INSD Seminar（No.26）（8/3）における講演概要について案内があった。
4. 女性研究者リーダーセミナー（第3回）について
委員長から、資料6に基づき、本センターが共催する女性研究者リーダーセミナー（第3回）（8/2）における講演概要について案内があった。
5. 第1回ナノ理工学情報交流会（7/17）の共催について
委員長及び伊藤委員から、資料7に基づき、本センターが共催する第1回ナノ理工学情報交流会「包接化合物、機能性細孔物質の発展と今後への期待」（7/17）について案内があった。
6. 平成30年度大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（10月入学）の事前審査結果について
委員長から、コンソーシアム加入企業1社から1名の志願者があり、事前審査の結果、合格と判定された旨の報告があった。
7. 平成31年度概算要求【新規】の学内ヒヤリング結果について
委員長及び伊藤委員から、資料9に基づき、平成31年度概算要求（教育研究活動（プロジェクト））【新規】「アセアン地域との国際ジョイントラボを通じたナノ理工学イノベ

ーティブ人材育成のための学生・研究者交流活動の促進」が、学内ヒヤリング（6/15）の結果、採択となり、文科省に概算要求することとなった旨の報告があった。

8. 招へい研究員制度について

委員長から、資料10に基づき、本学で「外国人招へい研究員制度」が「招へい研究員制度」に一本化されたことに伴い、本センターとして国内外から学生を直接受け入れる際には、4月から新たに発足した「国際インターンシップ研修生制度」を利用する旨の説明があった。

9. 地震の影響について

委員長及び伊藤委員から、6月18日の地震によるナノサイエンスラボラトリーの被害状況について報告があった。

【審議事項】

1. 人事（小川特任教授の後任）について

委員長及び伊藤委員から、小川特任教授の後任者の肩書について、現在、適当な名称を検討中であり、次回9月の本委員会で提案したい旨の説明があり、了承された。

2. 教員の公募について

委員長及び伊藤委員から、資料12・13に基づき、「特任准教授または助教」及び「特任助教」の公募について、本センターの時限延長を諮る教育研究評議会（7/17開催予定）との兼ね合いで、任期に関する記載内容を「2019年3月31日まで（ただし、更新する可能性がある。詳細はお問合せください。）」としたい旨の説明があり、了承された。

3. センターの時限延長申請と関連規程の一部改正について

委員長及び伊藤委員から、資料14・15に基づき、7月17日開催の教育研究評議会にて、本センターの3年間時限延長（平成34年3月末まで）が審議・裁可される予定であること、並びに、同時限延長とセンター長任期始期統一に伴う関連規定の一部改正を行いたい旨の説明があり、了承された。

4. 平成29年度決算、平成30年度予算について

委員長及び伊藤委員から、資料16に基づき、本センターの平成29年度決算書および平成30年度予算書について説明があり、了承された。

また、伊藤委員から、資料17に基づき、本センターの平成31年度以降の収支が非常に苦しい見通しである旨の説明があった。

5. センターおよび人材育成プログラムの将来構想について

委員長及び伊藤委員から、小林理事との面談（6/12）及び概算要求ヒヤリング（6/15）の席で、本センターにおける運営費不足の問題や、時限撤廃のための定員要求、遠隔通信システム整備に関する要望等について話し合った旨の説明があった。

※次回開催日程について

今回は、平成30年9月11日（火）15：30から、吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて開催予定